

# 令和3年度9月補正予算案の概要

## 1 予算編成方針

新型コロナウイルス感染症の拡大による様々な課題に迅速かつ適切に対処するため、国の交付金等を活用し、6月補正予算に引き続き、感染症対策を実施する。併せて、本年7月・8月豪雨等による災害に伴う被災者支援や災害復旧事業等を実施する。

また、6月補正予算編成後の状況変化等を踏まえ、必要性が認められる事業に適切に対応することを基本として、創造的復興による新たな広島県づくりに向けた取組などに時機を逃さず対応する。

## 2 予算案のポイント

1 新型コロナウイルス感染症対策の強化	20,091百万円 [基金積立を除く実質事業費]
2 令和3年7月・8月豪雨等に係る災害対応	34,400百万円
3 創造的復興による新たな広島県づくり	8,156百万円
4 その他	1,692百万円 [基金積立等を除く実質事業費]

## 3 主な事業の内容

事業費 20,091百万円  
[基金積立を除く実質事業費]

### (1) 新型コロナウイルス感染症対策の強化

① 感染拡大防止対策	1,283百万円
● 感染者の早期発見	
○ PCR検査体制の強化 PCR検査自己負担分の補助及びPCRセンターの設置・運営などを継続して実施	676百万円
● 感染防止の徹底	
○ 交通事業者に対する感染拡大防止対策支援 県民が安心して通学、通勤、通院といった日常生活を送れるよう、県内に本拠地を置く公共交通事業者に対して、感染防止対策に必要な経費を支援	239百万円
○ 患者搬送体制の整備 新型コロナウイルス感染症軽症患者等の搬送業務の民間事業者への委託を継続して実施	368百万円

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

<b>② 医療提供体制の確保</b>	<b>13,528百万円</b>
<b>● 病床の確保</b>	
○ 病床の確保 新型コロナウイルス感染症患者の入院病床を確保するための空床補償として、医療機関に対し必要な経費を継続して支援	7,804百万円
○ 宿泊療養施設の確保 陽性無症状患者及び軽症者が安静・療養可能な受け入れ施設を確保するための宿泊施設を継続して借上・運営	5,467百万円
<b>● 医療従事者への支援</b>	
○ 医療従事者への特殊勤務手当の支給 感染リスクがある厳しい環境のもと新型コロナウイルス感染症患者に対応する医療従事者へ特殊勤務手当を支給する医療機関に対し、必要な経費を継続して支援	257百万円
【新型コロナウイルス感染症対策基金充当】	

<b>③ 3密を避けた事業継続と雇用維持</b>	<b>1,226百万円</b>
<b>● 事業者支援</b>	
○ 広島空港の航空ネットワークの維持に向けた支援 新型コロナウイルス感染症の影響により旅客需要激減が長期化し、広島空港の定期路線の維持が極めて困難になっていることから、航空会社等に対して、航空ネットワークの維持に必要な支援を実施	59百万円
○ 指定管理者制度導入施設に対する運営支援 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う県からの指示・要請により影響を受ける指定管理者に対して、施設の適切な運営に必要な指定管理委託料を増額	241百万円
<b>● 公共交通ネットワークの維持</b>	
○ 公共交通ネットワークの維持確保 外出自粛要請等により、一時的に利用が落ち込んだ路線の収支状況に応じた支援を実施するとともに、中山間地域のバス事業者への支援を実施	926百万円

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

④ その他		4,054百万円
● 安心・安全な県民生活		
○ 生活福祉資金制度による緊急小口資金等の特例貸付の実施 新型コロナウイルス感染症の影響による休業等のため一時的な資金が必要な世帯への貸付に必要な資金を増額		2,912百万円
● 新しい生活様式を踏まえた経済活動の安定的発展		
○ カーボンニュートラルへ向けたものづくり産業への支援 コロナ禍においても、カーボンニュートラルに対応するための先行的な取組を推進する前向きな県内ものづくり企業に対し、専門家による伴走型支援を実施		112百万円
○ 企業誘致の強化と設備投資の促進 地方移転に関心を持つ企業が増えている中、シェアオフィス等事業者と連携した企業誘致の新たな取組を実証的に行うとともに、AI導入やロボット化など生産性向上に係る企業の設備投資を期間限定で支援		1,030百万円
● その他		
○ 新型コロナウイルス感染症対策基金への積立 新型コロナウイルス感染症に関して受領した寄附金を「新型コロナウイルス感染症対策基金」へ積立		10百万円 [基金積立]

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

## (2) 令和3年7月・8月豪雨等に係る災害対応

事業費 34,400百万円

○ 災害応急救助 令和3年8月豪雨により災害救助法が適用された被災市町(広島市, 三次市, 安芸高田市, 北広島町)を対象に, 緊急に必要な応急救助を実施	185百万円
○ 被災者の生活支援・再建 令和3年8月豪雨の被災者に対し, 災害弔慰金や災害見舞金等を支給するとともに, 市町が行う災害援護資金及び生活福祉資金の貸付利子への利子補給に必要な経費の助成等を実施	[債務][1百万円] 54百万円
○ 農業経営体への事業継続支援 令和3年7月・8月豪雨等により被災した農業経営体への運転資金や園芸施設の再取得等に必要な融資に対する利子補給を実施	[債務][99百万円] 2百万円

※ 百万円未満を四捨五入しているため, 合計が一致しない場合がある。

○ 公共事業	34,160百万円
・令和3年7月豪雨等に係る災害復旧事業等	14,722百万円

【内訳】

〔補助災害復旧事業〕	[債務][2,000百万円]
------------	----------------

・土木施設災害復旧費(道路, 河川, 砂防施設)	9,343百万円
--------------------------	----------

・農林水産施設災害復旧費(農地・農業用施設, 林道)	
----------------------------	--

・公共施設災害復旧費(県立広島学園)	
--------------------	--

〔単独災害復旧事業〕	386百万円
------------	--------

・土木施設災害復旧費(道路, 砂防, 港湾, 漁港施設)	
------------------------------	--

・農林水産施設災害復旧費(治山施設)	
--------------------	--

・公共施設災害復旧費(自然公園等施設, 警察施設, 県立広島学園)	
-----------------------------------	--

〔補助公共事業〕	303百万円
----------	--------

・道路事業	93百万円(道路法面等の緊急整備)
-------	-------------------

・砂防事業	210百万円(砂防堰堤の緊急整備)
-------	-------------------

〔単独公共事業〕	4,690百万円
----------	----------

・道路事業	259百万円(舗装や法面の修繕等)
-------	-------------------

・河川事業	3,439百万円(河道内の堆積土の除去等)
-------	-----------------------

・砂防事業	688百万円(砂防施設の修繕等)
-------	------------------

・港湾事業	226百万円(港湾区域内の堆積土の除去)
-------	----------------------

・治山事業	78百万円(治山施設の補修等)
-------	-----------------

・令和3年8月豪雨等に係る災害復旧事業等	19,438百万円
----------------------	-----------

【内訳】

〔補助災害復旧事業〕	[債務][2,000百万円]
------------	----------------

・土木施設災害復旧費(道路, 河川, 砂防施設)	12,465百万円
--------------------------	-----------

・農林水産施設災害復旧費(農地・農業用施設, 林道)	
----------------------------	--

〔単独災害復旧事業〕	874百万円
------------	--------

・土木施設災害復旧費(道路, 砂防, 港湾, 漁港施設)	
------------------------------	--

・農林水産施設災害復旧費(治山施設)	
--------------------	--

・公共施設災害復旧費(自然公園等施設)	
---------------------	--

〔補助公共事業〕	2,095百万円
----------	----------

・砂防事業	1,260百万円(砂防堰堤の緊急整備)
-------	---------------------

・治山事業	835百万円(治山施設の緊急整備)
-------	-------------------

〔単独公共事業〕	4,005百万円
----------	----------

・道路事業	366百万円(舗装や法面の修繕等)
-------	-------------------

・河川事業	2,542百万円(河道内の堆積土の除去等)
-------	-----------------------

・砂防事業	702百万円(砂防施設の修繕等)
-------	------------------

・港湾事業	193百万円(港湾区域内の堆積土の除去)
-------	----------------------

・公園事業	3百万円(公園内の園路舗装の修繕)
-------	-------------------

・治山事業	200百万円(治山施設の補修等)
-------	------------------

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

### (3) 創造的復興による新たな広島県づくり

事業費 8,156百万円

<b>① 未来に挑戦する産業基盤の創生</b>	<b>120百万円</b>
○ 災害復旧工事の受託 平成30年7月豪雨災害により被害を受けた農地・農業用施設の早期の復旧を支援するため、事業主体である東広島市から受託したため池の復旧工事において、軟弱地盤が確認されたため、追加工事を実施	120百万円
<b>② 将来に向けた強靱なインフラの創生</b>	<b>8,036百万円</b>
○ 平成30年7月豪雨災害対応(公共事業) 災害復旧事業及び災害復旧と一体で実施する改良事業について、想定と異なる地盤が確認されたことに伴う工法変更や現場条件に合わせた工事用道路等の変更などが必要になったことに伴う追加工事等の実施	7,495百万円
【内訳】	
〔補助災害復旧事業〕 ・土木施設災害復旧費(道路, 河川, 砂防施設)	5,695百万円
〔単独公共事業〕 ・県土防災対策緊急事業費(道路, 河川, 砂防施設)	1,800百万円
○ 国の内示増を踏まえた予算整理(公共事業) 補助公共事業等の国からの内示において当初予算を上回る内示のあったものについて予算整理を実施	541百万円

### (4) その他

事業費 1,692百万円  
[国への返還金・基金積立を除く実質事業費]

○ 鉄道ネットワークの維持・確保 鉄道ネットワークの維持・確保に向けて、芸備線の利用促進策に係る調査・検討を実施	8百万円
○ 県議会議員補欠選挙の執行 県議会議員の辞職に伴い、県議会議員(広島市安佐南区選挙区)の補欠選挙を実施	37百万円
○ 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金等の返還 令和2年度中に受け入れた新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金等の国庫支出金に係る精算後の不用額を国へ返還	12,156百万円
○ 財政調整基金への積立 地方財政法に基づき、令和2年度決算剰余金の一部を財政調整基金へ積立	10,800百万円 [基金積立]
○ 公共事業 ・ 国の内示増を踏まえた予算整理 補助公共事業等の国からの内示において当初予算を上回る内示のあったものについて予算整理を実施 (※将来に向けた強靱なインフラの創生分除く)	1,647百万円

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

## 4 補正予算の規模

### (1) 会計別の状況

(単位:百万円, %)

区 分	現計予算額 A	9月補正額 B	累計額 C=(A+B)	対現計予算比		(参考) R2年度 9月補正
				対現計予算比 C/A	対前年同期比	
一 般 会 計	1,236,333	87,306	1,323,639	107.1	106.8	33,384
一 般 事 業	892,385	43,463	935,848	104.9	113.1	20,359
職 員 給 与	229,031	0	229,031	100.0	97.7	0
公 共 事 業	114,917	43,843	158,760	138.2	89.4	13,025
特 別 会 計	526,306	0	526,306	100.0	96.8	158
企 業 会 計	81,375	0	81,375	100.0	111.4	250
合 計	1,844,014	87,306	1,931,320	104.7	104.0	33,792

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

### (2) 公共事業の状況

(単位:百万円, %)

区 分	現計予算額 A	9月補正額 B	累計額 C=(A+B)	対現計予算比		(参考) R2年度 9月補正	
				対現計予算比 C/A	対前年同期比		
一 般 会 計	公 共						
	補 助 事 業	51,233	4,263	55,495	108.3	70.4	3,563
	直 轄 事 業	14,006	323	14,329	102.3	90.4	247
	計	65,239	4,586	69,824	107.0	73.8	3,810
	単 独 事 業	30,241	10,495	40,736	134.7	122.6	2,475
	災 害 復 旧 事 業	19,438	28,762	48,200	248.0	96.8	6,740
合 計	114,917	43,843	158,760	138.2	89.4	13,025	
特 別 会 計	県 営 住 宅 事 業 費	1,991	0	1,991	100.0	105.1	0
合 計	116,908	43,843	160,751	137.5	89.5	13,025	

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

### (3) 債務負担行為

計4,546百万円

#### 【一般会計】

○ 被災世帯に対する生活福祉資金の貸付に関する利子補給	1百万円
○ 被災世帯主に対する災害援護資金の貸付に関する利子補給	1百万円
○ 農業近代化資金の融資に対する利子補給	83百万円
○ 農業振興資金の融資に対する利子補給	17百万円
○ 栗柄広谷線街路事業	445百万円
○ 土木施設災害復旧事業	4,000百万円

### (4) 繰越明許費

計6,452百万円

○ 一般会計 (企業立地対策費ほか5事業)	6,452百万円
--------------------------	----------

---

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

## 5 一般会計の状況（款別内訳）

（単位：百万円，％）

区 分		現計予算額	9月補正額	累 計 額	構 成 比
歳 入	県 税	312,198	0	312,198	23.6
	地 方 消 費 税 清 算 金	123,600	0	123,600	9.3
	地 方 譲 与 税	34,129	0	34,129	2.6
	地 方 特 例 交 付 金	1,674	0	1,674	0.1
	地 方 交 付 税	180,690	0	180,690	13.7
	交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	500	0	500	0.0
	分 担 金 及 び 負 担 金	6,569	32	6,601	0.5
	使 用 料 及 び 手 数 料	9,836	0	9,836	0.7
	国 庫 支 出 金	250,027	39,646	289,672	21.9
	財 産 収 入	5,240	0	5,240	0.5
	寄 附 金	139	10	150	0.0
	繰 入 金	54,159	2,553	56,712	4.3
	繰 越 金	0	21,408	21,408	1.6
	諸 収 入	107,294	120	107,414	8.1
	県 債	150,278	23,537	173,815	13.1
合 計	1,236,333	87,306	1,323,639	100.0	
歳 出	議 会 費	2,122	0	2,122	0.2
	総 務 費	64,644	12,223	76,867	5.8
	民 生 費	135,516	7,740	143,256	10.8
	衛 生 費	208,504	22,171	230,675	17.4
	労 働 費	3,439	0	3,439	0.3
	農 林 水 産 業 費	29,682	1,724	31,406	2.4
	商 工 費	116,515	1,142	117,657	8.9
	土 木 費	97,800	13,544	111,344	8.4
	警 察 費	63,040	0	63,040	4.8
	教 育 費	189,935	0	189,935	14.3
	災 害 復 旧 費	19,438	28,762	48,200	3.6
	公 債 費	147,886	0	147,886	11.2
	諸 支 出 金	155,213	0	155,213	11.7
	予 備 費	2,600	0	2,600	0.2
合 計	1,236,333	87,306	1,323,639	100.0	

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

## 【参考1】

### 新型コロナウイルス感染症対策

累計額 384,577百万円

(単位:百万円)

新型コロナウイルス感染症 緊急対応6つの柱	R2年度まで の累計額	R3年度 現計予算額	9月補正 予算額	累計額
感染拡大防止対策	31,844	96,287	1,283	129,415
医療提供体制の確保	60,227	33,688	13,528	107,443
3密を避けた事業継続と 雇用維持	60,121	49,048	1,226	110,396
安心・安全な県民生活	14,395	4,727	2,912	22,034
教育機会の確保	5,949	0	0	5,949
新しい生活様式を踏まえた 経済活動の安定的発展	6,283	640	1,142	8,065
一般会計 計	178,820	184,391	20,091	383,302

港湾特別整備事業費 特別会計	325	108	0	433
特別会計 計	325	108	0	433

病院事業会計	746	96	0	843
公営企業会計 計	746	96	0	843

合計	179,891	184,595	20,091	384,577
----	---------	---------	--------	---------

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

※ R2年度までの累計額は、R元年度決算額、R元年度繰越額(R元→R2)、R2年度最終予算額(予備費含む。)を合計した額。

※ 「一般会計 計」は、基金への積立を除く実質事業費。

※ 上記とは別に、R3年度予備費(1,741百万円)で対応している。

## 【参考2】

### 平成30年7月豪雨災害に伴う被災者支援，災害復旧・復興事業等

#### ○ 創造的復興による新たな広島県づくり

累計額 383,762百万円

(単位:百万円)

創造的復興による 新たな広島県づくり 4つの柱	R2年度までの 累計額	R3年度 現計予算額	9月補正 予算額	累 計 額
安心を共に支え合う暮らしの創生	3,823	74	0	3,897
未来に挑戦する産業基盤の創生	41,463	10,835	120	52,418
将来に向けた強靱なインフラの創生	253,535	34,364	8,036	295,934
7月豪雨災害対応(被災地域等)	184,812	10,759	7,495	203,065
防災・減災対策	68,723	23,605	541	92,869
新たな防災対策を支える人の創生	595	367	0	963
その他(応急対策等)	5,238	21	0	5,259
一般会計 計	304,654	45,661	8,156	358,472
特別会計 計	7,753	0	0	7,753
公営企業会計 計	10,986	6,552	0	17,537
合 計	323,393	52,213	8,156	383,762

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

※ R2年度までの累計額は、H30年度決算額、R元年度決算額、R元年度繰越額、R2年度最終予算額を合計した額。

※ 合計欄の数値は、会計間の繰入繰出を勘案していない単純合計。

※ 「その他(応急対策等)」「一般会計 計」及び「合計」は、「広島県平成30年7月豪雨災害復興基金」への積立を除く実質事業費。